

マンスリー  
**MONTHLY**  
**キョウクトー** VOL.549

発行／極東産機株式会社 〒679-4195 たつの市龍野町日飼190 ☎(0791) 62-1771  
編集／極東産機株式会社 ホームページアドレス <https://www.kyokuto-sanki.co.jp/>

平成元年5月極東だより（当時）巻頭言「我が社にとつてのCIとは」



令和3年10月 総合企画委員会リモート開催

## 74期総合企画委員会始動! 当社のCIの再構築!

我が社にとつてのCIとは（再）

代表取締役社長 頃 安 雅 樹

「CI (Corporate Identity) とは、変化の激しい社会・経済の中にあるかに行動すべきか』を社員一人一人が改めて問いかけて、それをわかりやすい形で内外にアピールしていく事なのである。」

「我が社の中堅企業としてのより一層の飛躍の為に、経営理念・社は等の持つ意味を改めて考え、わかりやすい自分の言葉に置き換えて理解し、それを全ての業務・行動の最も基本的な基準と見なして、日々の業務を遂行していく事が何よりもまず重要である。」

「CIとは、つきつめて言えば、『会社の発展に向けて、社員全員が改めて会社の目的、役割及びその中の自分自身の役割を問いかける』と言え、会社経営にとって基本的な事を徹底して行う事に他ならない。」

—当社外報「極東だより平成元年5月号」巻頭言より抜粋（一部改編）—

以上は今から32年前、記念すべき私の巻頭言執筆第一号である。

ほぼ一世代を経て、今度は、頃安憲司取締役総合企画室長を委員長とする総合企画委員会で、改めてCIの検討を行う事となつた。同委員会は、当社の今後の発展に資する新事業・新制度等の検討を、全社横断的にメンバーを集めて検討するもので、本年で3年目になる。

初回開催に際して、私から各メンバーに対しても以下の要請を行つた。来る75周年、更には80周年を見据えての当社の将来像を描きつつ、若干手・中堅社員を中心とした夢のある活発な議論に期待したい。

【メンバーの皆さんにお願いしたこと】

- 「CI」「ブランディング」の意味を理解すること
- その背景にある「アイデンティティ」の意味を理解すること
- 「極東産機の良さ」「当社が提供する製品・サービスの良さ」「他社ないしは他社製品との相違点・差別化要因」を把握し、理解すること
- 「極東産機が今後中・長期的に目指していくべき方向性」をメンバー間で理解し、共有すること
- 以上の点を、社内のみならず、社外のステークホルダー（株主、顧客、取引先、行政機関、地域社会等）にも共感・共有してもらえるように、わかりやすく、かつインパクトのある表現を考えること

・インテリア事業部

好評開催中！

# 得選品フェア2021秋冬

「得選品フェア2021秋冬」の案内です。注目の新商品、季節商品、売れ筋の人気商品を掲載し好評開催中です。



◀WEBコーナーはコチラ



期間  
2022年1月31日まで  
紙面  
A4サイズ24ページ  
掲載商品の一例  
◇ウォツシャブルステッピング

脚立の支柱に取り付けてマルチに使用できるバッグです。素材にターポリンを使い、濡れたスポンジなどを収納しても下に水が漏れません。側面にはタオルなどをひっかけることができます。

## ◇シンメトリー地べら

お客様のご要望にお応えし、好評の「シンメトリー地べら」シリーズに

1.0mm厚が追加となりました。

WEB限定チラシ  
得選品フェア新商品  
売れ筋ランキング

コンパクトで左右・表裏対称の形状なので、向きを気にせず使用できます。6寸と8寸の2種類があります。

## ●導入のきっかけは？

「Prime S」「ATH LEAD」を使用してい

ましたが経年劣化による不具合がだんだん多く発生してしまいました。

●購入に至った大きな理由  
一応、他社製の壁紙糊付機も検討したのですがトータル的に考えて極東産機の壁紙糊付機を選びました。

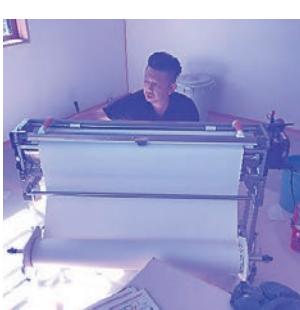
当初は「Hi-B-N-E O」の有効糊量に魅力を感じていましたが、今後の自分の体のことを考え



## ●特に気に入つていただいた点は？



●その他  
材料問屋様、ハウスメーカー様、内装業の同業者様へ日頃よりの感謝を申し上げます。



て現場に持ち運びしやすい軽量タイプの壁紙糊付機が良いと気持ちが切り替わり「Hi-B-MASTER」の購入に踏み切りました。

ムーズな壁紙の裁断が実現できる点も気に入っています。

# 自動壁紙糊付機「Hi-B-MASTER」

・インテリア事業部

私も使っています。

11-8033

11-8034

13-2872

13-2870

インテリア事業部  
木村 一紀

また、旋回性に優れたエアキャスターが採用され移動もスムーズにできること。その他、オプションのカッターガイドでス

北関東営業所  
主任 村崎 久幸

## ● 置事業部

栃木県足利市 中嶋置店様

## ものづくり補助金活用

# スーパー三線導入で、より深まる「夫婦の絆」

栃木県足利市の中嶋置店様をご紹介いたします。

### 豊店様紹介

現店主の中嶋康明様は4代目で、まもなく創業100周年を迎える老舗の豊店さんで、一般顧客を中心に活動されていました。

普段から寡黙な店主様は、一般のお客様との会話も少なめとのことで、その分奥様が会話をピッタリです♪



2004年に「構造改革」を決断して機械を導入していただきました。17年経過して老朽化が進み店主が引退するまで年の数を逆算すると、近いうちに設備更新が必要でした。この先も補助金制度が続くかどうか分からぬとの思いから「もの



導入後の変化  
店主は、豊の仕上がりに妥協しないため、一人で製造を担つてきましたが、設備を更新されてか



「スーパー三線導入」  
導入のきっかけ  
2004年に「構造改革」を決断して機械を導入していただきました。17年経過して老朽化が進み店主が引退するまで年の数を逆算すると、近いうちに設備更新が必要でした。この先も補助金制度が続くかどうか分からぬとの思いから「もの

づくり補助金」に挑戦されました。極東産機が提携するコンサルタント会社を活用され、特に労力を割くことなく資料作成から申請まで行い、無事に採択され、2021年9月に「スーパー三線導入」を導入していただきました。

気に入っている点  
いただいている点  
もともと極東産機の機械を使つていただいているので、使い勝手はそのまますぐに戦力になつたこと。従来の平刺機と比べて表がフクロになりにくくなつたことや、寸法精度など細かい仕上がりの良さに満足していました。

機械を使つていただいたので、使い勝手はそのまますぐに戦力になつたこと。従来の平刺機と比べて表がフクロになりにくくなつたことや、寸法精度など細かい仕上がりの良さに満足していました。

らは、「これなら奥様でも使えて任せられる」いざと言う時に戦力として応援してもらえると考えるようになつたそうです。

### 今後の予定

今は、奥様は経理等の事務仕事で忙しいですが、製造面でも奥様に手伝つてもらい二人三脚でお店を切り盛りしていく

お店の後継者ができれば、その人を育成して、曾祖父から受け継いできたお店とお客様を、次世代に引き継いでいくことができたら良いなあと、お話をいただきました。

お店の後継者ができれば、その人を育成して、曾祖父から受け継いできたお店とお客様を、次世代に引き継いでいくことができたら良いなあと、お話をいただきました。

# 置機械等「ものづくり補助金」オンラインセミナー開催

## ● 置事業部

## セミナー発表動画 YouTube初公開

セミナー発表動画  
YouTube初公開!  
2021年2月20日に

安定期定  
「小さな置店の大きな挑戦」

構造改革19年間、多岐にわたる手法でコロナ禍でも売上をアップされ、後継者を2人育てた取り組み、堀田代表が初めて明かす構造改革の真の目的をお話いただいています。

用されてみてはいかがでしょうか。  
8次締切は11月11日(木)、9次締切は2022年2月(予定)です。

2021年2月20日 置店経営オンラインセミナー 発表映像

長崎県雲仙市 みぞぐち置インテリア様



2016年1人で構造改革に挑戦して売上大幅アップ  
後継者も出来て置業界ながなが捨てたもんじやない

<https://youtu.be/1jYoYccCvhs>

構造改革19年間、多岐にわたる手法でコロナ禍でも売上をアップされ、後継者を2人育てた取り組み、堀田代表が初めて明かす構造改革の真の目的をお話いただいています。

2021年2月20日 置店経営オンラインセミナー 発表映像

山梨県甲府市 堀田置製作所様

構造改革19年の歴史 堀田代表が初めて明かす構造改革の真の目的とは?

[https://youtu.be/v8f3\\_jMsOT0](https://youtu.be/v8f3_jMsOT0)

みぞぐち置インテリア  
(長崎県雲仙市)

構造改革されてから、一人で売上を大幅アップされ後継者もでき、ものづくり補助金を活用して置機械を導入され、課題と夢をもつて楽しく仕事をされています。

このたびはお忙しい中、取材にご協力していただき、誠にありがとうございました。今後も、つきつかりとアフターフォローをしていきます。中嶋置店様の益々の発展を祈念申し上げます。

「ものづくり補助金」について、詳しい内容はオンラインセミナーでお話ししますので、ぜひご参加ください。

開催日時  
2021年11月19日(金)  
17時～18時

対象  
「ものづくり補助金」申請予定の皆様

参 加 費  
お申し込みは、営業担当者ブログからお申込みをお願いいたします。

「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」は機械代金の最大2/3(上限1,000万円)までを補助!

2/3  
補助金  
1/3  
自己資金

「ものづくり補助金」を活用して、極東産機製「置機械」を導入する置店は全国207件になりました!

今から3年以内に置機械を購入検討中の方は「ものづくり補助金」を活



置事業部  
主任 小池 靖子

# 湯つたりたたみを福祉施設へ導入

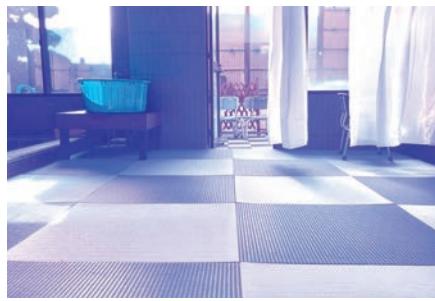
東京都葛飾区でいろは福祉会様が運営されている「グレースビレッジ」へ「湯つたりたたみ」のレザーベルタイプを納品いたしました。

た、断熱性の高い素材を使用しているため床からの冷え込みを緩和します。

湯つたりたたみは樹脂表タイプ一種類のみでした。新たにレザーベルタイプが登場しました。樹脂表タイプは繊維を一本一本編み込んでおり、草の畠に近い風合いや足触りで、旅館やホテル・温泉施設様におすすめです。

レザーベルタイプの表面には畠のエンボス加工を施したシート状の畠表を使用しております。耐久性に優れており、抗菌加工が施されているため福祉施設様におすすめです。

今日はレザーベルタイプをご採用いただきました。浴室内用の湯つたりたたみは表面に凹凸があることで濡れても滑りにくく、万が一転倒してもよいクッション性があるのですがを防ぎます。また、どちらのタイプも中性洗剤でのお掃除、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムを使用して除菌が可能なので衛生的に保つ



ことができます。

樹脂表タイプは施工の際、ほつれ止め処理のためはんだごて等で裁断面を熱で溶かす必要がありましたが、レザーベルタイプは裁断面の加工が必要なく簡単に施工ができます。

今回、職員の方々だけで施工されたそうですが柱の周りなども綺麗に加工できており、職員の方にも「簡単でした」と満足していました。

実際に浴室の利用者様からは「旅館に来たみたいだ」と喜んでいただいているようで大変うれしく思います。

他にも衝撃吸収性に優れた畠や床暖房対応の畠などご使用される施設様に合ったタイプの畠をご用意できますのでお気軽にお問い合わせください。

浴室内用の湯つたりたたみは表面に凹凸があることで濡れても滑りにくく、万が一転倒してもよいクッション性があるのですがを防ぎます。また、どちらのタイプも中性洗剤でのお掃除、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムを使用して除菌が可能なので衛生的に保つ

コンシユーマ事業部

羽山 史織

私は、1987年（昭和62年）11月極東電子株式会社（極東産機子会社）に中途採用で入社しました。会社は（現在のC棟塗装工場）1階に部品倉庫と制御盤組立工場、2階に事務所と開発設計部門、電子機器組立工場がありました。入社当時、スントリー、糊付機、制御部品の研修と組立研修を受け、部品発注、部品管理、原価管理を行う業務へ配属となりました。最初は、図面、部品リストを理解することができ

私の  
座右の銘

生産本部 生産企画部  
購買課 高見 浩平

座右の銘▶初心忘るべからず

ます。その後、1991年（平成3年）10月極東産機株式会社と吸収合併、パソコンも導入され伝票処理、部品管理も自動化され便利になりました。34年間勤めることができたのは先輩方の支えがあったからだと感謝の気持ちで一杯です。物事に慣れると慢心してしまったことがあります。しかしでも初心を忘れることなくこれからも会社に貢献できるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

執行役員  
インテリア事業部  
統括部長 村田 浩一

なかつたので部品間を掛け過ぎて、よく上司、同僚の方に手伝っていたとき迷惑をかけていました。また上司、現場の方々に図面の読み方を指導していたときも迷惑をかけました。当時はパソコンもなく注文書作成、部品管理、原価管理すべてが手作業で台帳に赤ペンで消込し、入出庫数を記入する作業を毎日行っていたことを懐かしく思い出します。その後、1991年（平成3年）10月極東産機株式会社と吸収合併、パソコンも導入され伝票処理、部品管理も自動化され便利になりました。34年間勤めることができたのは先輩方の支えがあったからだと感謝の気持ちで一杯です。物事に慣れると慢心してしまったことがあります。しかしでも初心を忘れることなくこれからも会社に貢献できるよう精一

先日行われた年度始めの営業部門集会（オンライン）で同期三名と一緒に永年勤続40年を表彰いたしました。

昭和・平成・令和の三つの時代に亘る経営者のもと、さまざまな経験を積めたことは光栄であり幸運であった。仕事を通じてたくさんの方々と巡り会い、また支えていただき何とかやつてこられた。

今回の執筆にあたり、昭和56年入社時に総務部に配属され直接薰陶を受けたゴッドマザー（故千鶴子会長）のことが懐かしく思い出された。ピリックとした緊張感で今なお背筋が伸びる。

最後には昔のようになんた、よう頑張ったな！」と褒めてもらえたよう、お世話になつた皆さまへの感謝の気持ちを胸に将来を担う若い世代にしつかりバトンを繋いでいきたい。

赤とんぼ